

## リニアテクノロジー、新製品「LTM2881」を販売開始

絶縁電源を内蔵する絶縁型RS485  $\mu$  Module<sup>®</sup> トランシーバ

2009年8月31日 - 高性能アナログICのリーディングカンパニーであるリニアテクノロジーは、大きなグラウンド間電位差や同相過渡電圧に対する耐性を備えた、絶縁型RS485  $\mu$  Module<sup>®</sup> トランシーバ「LTM2881」の販売を開始しました。LTM2881には、3.3Vと5Vの入力電源電圧をサポートする2つのバージョンがあります。パッケージは高さの低い11.25mm x 15mm x 2.8mm表面実装LGA とBGA の2種類があり、内蔵回路と受動素子がすべてこのリニアテクノロジーのRoHS準拠  $\mu$  Module パッケージに収容されています。1,000個時の参考単価は888円(税込み)からで、リニアテクノロジー国内販売代理店各社経由で販売されます。製品の詳細については、[www.linear-tech.co.jp](http://www.linear-tech.co.jp) をご覧ください。

実際のRS485 システムにおいてグラウンド電位はノードにより変動が大きく、しばしば許容範囲を超え、通信の遮断やトランシーバの破壊を引き起こす恐れがあります。LTM2881は、誘導信号絶縁機能を使用してロジックレベル・インタフェースとライン・トランシーバを絶縁することによってグラウンド・ループを遮断するので、同相電圧範囲がかなり広がり、30kV/ $\mu$ s以上の優れた同相除去比を実現できます。低 EMIのDC-DCコンバータがトランシーバに電力を供給し、あらゆる外付けのサポート部品に電力供給する絶縁型5V 電源出力を提供します。LTM2881は2,500V<sub>RMS</sub>のガルバニック絶縁、2次電源、RS485完全準拠のトランスミッタおよびレシーバを搭載し、外付け部品が不要なので、絶縁型シリアル・データ通信向けの完全で小型の  $\mu$  Module ソリューションです。

このような機能を備えたLTM2881 は、グラウンド・ループの遮断、大きな同相電圧での動作、複数の未終端ラインタップを使用した動作などの幅広いアプリケーションに適しています。±15kV ESD保護トランシーバは、半二重または全二重構成で20Mbpsあるいは低EMIの 250kbpsで動作します。ドライバは全同相範囲でハイ・インピーダンスを維持し、短絡電流制限機能を備えるとともに、スルーレート制御によってEMIを最小限に抑えます。これと対のフェイルセーフ・レシーバは、最大256個のデバイスを同じラインに接続可能にするとともに、レシーバの入力がオープン状態、短絡状態、あるいは終端されているがドライブされていない場合にロジック“1”にデフォルト設定されるので、ネットワークをプリバイアスする必要がありません。選択可能な終端を内蔵しているため、ケーブルを正しく終端して、信号の反射や波形の歪みを防止でき、ソフトウェア・スイッチを介してバスのどこにでも終端を追加または削除できる柔軟性を備えています。また、サーマル・シャットダウン機能も備えており、過度の電力損失が生じるとトランシーバの出力をディスエーブルします。自己給電型のLTM2881 は、RS485またはRS422 システムにおいて、安全で信頼できる通信を保証する多くの予防措置を備えています。

**フォトキャプション:** 電源内蔵の2.5kV 絶縁型RS485 トランシーバ

## LTM2881の特長:

- 絶縁型RS485/RS422トランシーバ: 2500V<sub>RMS</sub>
- 低EMIの絶縁型 DC/DC コンバータを内蔵
- 外付け部品が不要
- データレート: 20Mbpsまたは 低EMI の250kbps
- 高ESD: トランシーバ・インタフェースで $\pm 15$ kV HBM
- 優れた同相過渡電圧耐性: 30kV/ $\mu$ s
- 選択可能な120 $\Omega$  終端を内蔵
- 公称電源電圧の選択肢: 3.3V (LTM2881-3) または5.0V (LTM2881-5)
- 1.62V~5.5V のロジック電源ピンより、柔軟なデジタル・インタフェースが可能
- 絶縁されたロジック・モニタ・チャンネル
- 高さの低い小型 (11.25mm x 15mm x 2.8mm) 表面実装LGA & BGA パッケージ

## リニアテクノロジーについて

リニアテクノロジー(Linear Technology Corporation, Nasdaq: LLTC、本社: カリフォルニア州ミルピタス)は1981年の設立以来、高性能アンプ、コンパレータ、電圧リファレンス、モノリシック・フィルタ、リニア・レギュレータ、DC/DCコンバータ、バッテリー・チャージャー、データ・コンバータ、コミュニケーション・インタフェースIC、高周波信号コンディショニングIC、 $\mu$  Moduleなど、多岐にわたる高性能アナログ半導体を提供しています。リニアテクノロジーの高性能アナログ半導体は通信、携帯電話、各種ネットワーク製品、コンピュータ、コンピュータ周辺機器、ビデオ/マルチメディア、産業計測、セキュリティをはじめ、デジタルカメラ、MP3プレーヤー、医療、自動車向け電子部品、FA、プロセス制御、軍需・防衛に至る、あらゆる分野で使用されています。リニアテクノロジーは1986年に株式公開、2000年にはS&P500企業に選ばれています。

LT, LTC, LTM,  $\mu$  Module 及び会社ロゴはLinear Technology Corporationの登録商標です。その他の登録商標・商標は、それぞれの所有者にその権利が帰属します。記載内容は予告なしに変更される場合があります。

### メディアの方お問い合わせ先:

リニアテクノロジー株式会社 マーケティング 高橋和渡  
TEL: 03-5226-7291 Email: [ktakahashi@linear.com](mailto:ktakahashi@linear.com)

### ミアキス・アソシエイツ 河西

TEL: 0422-47-5319 Email: [linear-pr@miacis.com](mailto:linear-pr@miacis.com)

### 記事掲載時お問合せ先:

〒102-0094 東京都千代田区紀尾井町3-6 秀和紀尾井町パークビル8F  
リニアテクノロジー株式会社  
TEL: 03-5226-7291(代表) [www.linear-tech.co.jp](http://www.linear-tech.co.jp)

### 本社メディア担当者

John Hamburger, Director Marketing Communications  
[jhamburger@linear.com](mailto:jhamburger@linear.com)  
408-432-1900 ext 2419

### Doug Dickinson, Media Relations Manager

[ddickinson@linear.com](mailto:ddickinson@linear.com)  
408-432-1900 ext 2233